

平成27年12月16日

# 風は東から *To be continued...*

各地区でもシード校が敗れる波乱の展開...  
二・四地区で都大会代表チームが決定!!

公式戦の怖さ... 新人戦三回戦は大苦戦の末勝利!!

今回の反省を活かし、次戦(VS 工学院)に向けて準備をする!!

12月13日(日)、新人戦三回戦が東高グラウンドで行われました。前日、雨予報が出ていたので心配しましたが、朝六時の時点では天候は曇り。自分が晴れ男だったことを忘れていました。

公式戦初戦の八王子実践高校に勝利してから「あっ」という間の三週間。途中、期末考査を挟みましたが、この間も活動は継続して行い、三回戦のVS 明星学園を迎えました。昨年も同じタイミングで新人戦があり、期末考査に向けて活動を一旦停止しましたが、結果は準備不足が祟り強豪大成高校相手に、成す術もなく0-5と大敗しました。今年はその反省を活かし、この期間もTR&TRMを行い、大会に向けて着々と準備をしてきました。特に、この間に行われた駒大高校、東京実業高校とのTRMでは、日頃のTRの成果が確認でき、今大会に向けて弾みが付くゲーム内容でした。Tリーグ上位のチーム相手に互角に闘えたことは、子どもたちの自信に繋がります。もちろん、あくまでもTRMであり真剣勝負の公式戦と違うことは、十分に承知しています。しかし、今大会では、日頃のTRMの様な闘い方を公式戦でも実践できることを目標に掲げています。三週間の成果をこの日の明星学園戦にぶつけました。

対戦相手の明星学園は、ここ数年、熱血顧問の細井先生の評判がいいので選手が集まりだし、部員数も増えています。そして何より、選手とスタッフが一丸となって頑張るチームで、初戦の帝京八王子高校を4-1で破り、更に勢いを増して東高戦に臨んできました。特にツートップの左利きの㊦と高さだけではなくドリブルの上手い㊩は、一人でもチャンスを作る選手なだけに用心しなければなりません。調子に乗らせると、現在、七地区で一番嫌なチームです。定石通りに先手を打って東高のペースでゲームを支配したいものです。



<厳しいTRMが子どもたちを育てていく。どんなプレスにも負けないスキルを磨く!!>

## 地区大会の怖さを実感。最後は薄氷を踏む思いで三回戦突破！！

予想通り明星学園は、立ち上がりからプレスをかけ東高の攻撃を潰しに掛かかってきました。時折、勢い余ってファールを受け何度もプレーが止まり、リズムがなかなか作れません。しかし、前半7分に金子が左サイドを抜け出し先制、24分には原木のシュートがポストに当たりその跳ね返りを鈴木が押し込みます。この日も先手を取り優位に立ちました。その後も相手ゴール前に迫り、追加点を奪うチャンスもありましたが、相手の気迫あふれる守備陣の前にゴールが奪えません。前半途中からは、決定力不足による焦りからか、スピードが上がり過ぎて周りが見えなくなり、イージーなミスが目立ち始めました。リードはしているものの、次第にゲームコントロールが利かなくなり、自ら厳しいゲームにしていきます。

後半に入っても、ゲーム様相は変わりませんが、奪ったボールを相手ツートップに早くシンプルに預けて、勢い良く攻めてくる相手にバタ付く時間帯が続きました。そして遂に、後半17分にはCKから頭で合わされ2-1とされます。こうなると完全に明星学園に流れが移ります。東高から奪ったボールを受けた⑦が果敢に何度もドリブルで仕掛け、ヒヤッとした場面もありましたが、ここは守備陣がしっかり対応します。暫く一進一退の攻防が続く中、この日後半途中から交代出場した竹下が見事なシュートを立て続けに決め、最後は東高らしい崩しから原木がゴールを奪い、結局5-1で勝利しました。

強豪校の監督が口を揃えて「地区大会には魔物が棲む…」と言いますが、都大会と違い地区大会は、70分ゲームで即PK合戦で決着を付けます。この短い時間内であれば、得点は奪えなくても強豪校の攻撃はどうか凌げるもの。そして、PK合戦は「運」頼み！！地区大会は、まさにジャイアントキリングが起きやすい状況なのです。強豪校からすると地区大会は避けたいのです。

東高は決して強豪校とは言えませんが、近頃の活動実績もあり相手チームが対策を立ててくるようになってきているのも事実です。そういう中でも結果を出すためには、やはり日頃のTRを手を抜かずに100%できているかどうか鍵となります。TRMではなく本番の公式戦で、平常心でプレーができるための努力を、日々のTRで培っていくしかないのです。

次戦は、昨年の東京都の覇者の三鷹高校を初戦でPK合戦の未破った工学院高校です。苦戦は必至ですが、負けるわけにはいきません。東高サッカーで必ず結果を出します！！



<試合前の円陣(左)と多くの人の声援をバックに公式戦初戦に臨む(右)>

### <新人戦組み合わせ>

準々決勝 12月20日(日) 14:00ko VS 工学院 明大中野八王子G  
代表決定戦 12月23日(水) 11:00ko VS 立川国際一調布南 明星G

※ 尚、試合会場へ応援にお越しの際は、公共交通機関を利用されますよう、ご理解・ご協力の程、宜しくお願いします。